

平成21年度活動の3つの柱

1 「地域教育」を活性化させる
取組を支援する。

2 大学等地域の資源と連携して、
「地域教育の担い手」を
養成する。

3 企業のCSR活動と
積極的に連携を図る。

都立高校生が取り組む体験型学習の機会の拡大（都立学校支援部会）

- 都立高校教育支援コーディネーター事業への協力
都立高校が取り組む「奉仕」「キャリア教育」等に都立高校の希望に基づき「教育支援コーディネーター」を派遣し、体験型学習プログラムづくりや体験先の開拓などの支援を行っています。*5
- 都立高校教育支援コーディネーター事業支援団体連絡会の開催

写真▶都立葛飾商業高校の奉仕体験活動の様子。都立高校教育支援コーディネーター「(財)日本環境協会」の協力を得て柴又帝釈天参道でガムはがしなどの清掃を実施。秋には学校で花壇プランターを作成し、寄贈する予定。日本環境協会は、地域との連絡調整、公園清掃と組み合わせた樹木観察・事前学習の指導等の支援を行っている。



企業や大学とのコラボレーションで新たな取組の展開（企業・大学・NPO連携・協働部会）

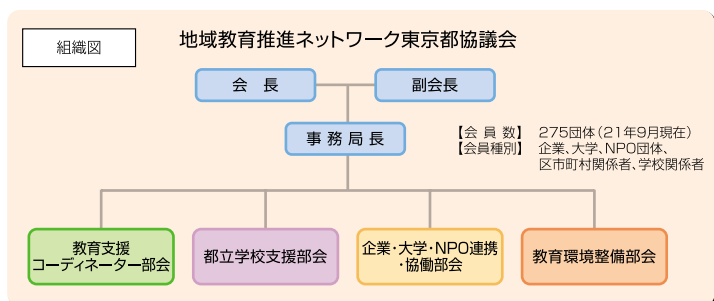
- 大学と連携した地域人材養成プロジェクト検討委員会の設置
東京学芸大学と連携し、「放課後子供教室」*6をはじめとした区市町村が取り組む地域教育活動の担い手の養成を支援しています。*7
- 企業等が取り組む教育支援活動へのサポート
企業・NPOからの提案を受け、教育支援プログラムを学校へ提供するための相談・助言、教育支援プログラムの共同開発などを行っています。
- CSR（企業の社会的責任）担当者との連携の推進

写真▶株式会社ユニクロのCSR活動「全商品リサイクル活動」を、都立高校の授業として導入。回収・選別された衣類は、UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）を通じて海外の難民キャンプに寄贈される。都立美原高校では、地域自治会や近隣小中学校にも呼びかけて古着の回収を行い、約5300着が集まった。



地域教育推進ネットワーク東京都協議会

事務局 東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
電話 03-5320-6853
FAX 03-5388-1734
ml-c-net@section.metro.tokyo.jp
<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/schooling.html>



*5 平成21年度は33団体の教育支援NPO等が支援し、都立高校181課程が活用。
*6 平成21年度は、47区市町、832箇所において実施の予定。（参考：「みんなの生涯学習」No.96 特集 放課後活動）
*7 練馬区、足立区、日野市で、平成21年度研究開発モデル事業の実施。